

授業科目 保健医療福祉行政論

【担当教員名】 吉田光爾	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

地域保健福祉活動を実践する上で不可欠な知識として、保健医療福祉行政の仕組みや制度の変遷とその内容について具体的に理解する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. わが国の保健医療福祉制度の概要・歴史について述べる事が出来る。
2. 保健医療福祉行政の仕組みについて概説する事が出来る。
3. 地域保健活動の仕組みを理解し、説明する事が出来る。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1,2	保健医療福祉行政のめざすもの		講義
	1 わが国の保健医療福祉制度の変遷		
3,4	1) 公衆衛生の基盤形成		講義
5,6	2) 新たな課題と政策の発展		講義
	2 保健医療福祉行政の仕組み		
7,8	1) 国、都道府県、市区町村の行政の仕組みと役割		講義
9,10	2) 保健医療福祉の財政		講義
	3 地域保健行政と地域保健活動		
11,2	1) 地域保健の体系		講義
13	2) 地域ケアシステムの体系		講義
14	3) 健康危機管理		講義
15	4) 情報公開・個人情報保護		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	『保健医療福祉行政論』 藤内 修二 (著者代表), 医学書院, 2005			
その他の資料				
【評価方法】 試験による	【履修上の留意点】 教科書の購入等は1時間目に指示するものとする。			